

令和2年度
第4回 台東区区政サポーター
アンケート調査 報告書

「生活安全について」

「スポーツ活動について」

「区政サポーターについて」

台東区 総務部 広報課

令和2年度 第4回 台東区区政サポーターアンケート

区政サポーターとは

- 資格：公募による区内在住の中学生以上の方
- 活動内容：区政に関するアンケートを郵便または電子メールで回答する。
- 任期：2年（平成31年4月1日～令和3年3月31日）

目的

区政サポーターの方に区の課題となっている「施策や事業に関するアンケート」に回答していただくことによって、区政への参加を図ります。また、アンケート結果は区民の貴重なご意見として、今後の区政運営の資料といたします。

内容

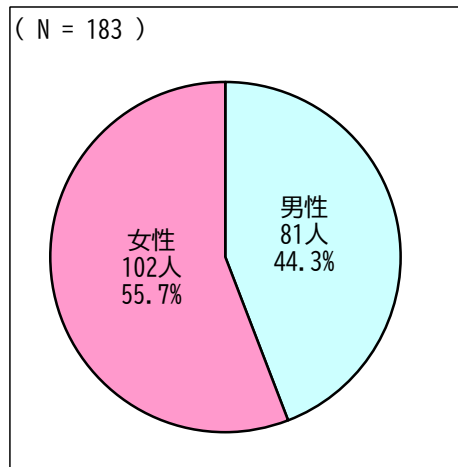
- (1) 生活安全について
- (2) スポーツ活動について
- (3) 区政サポーターについて

調査概要

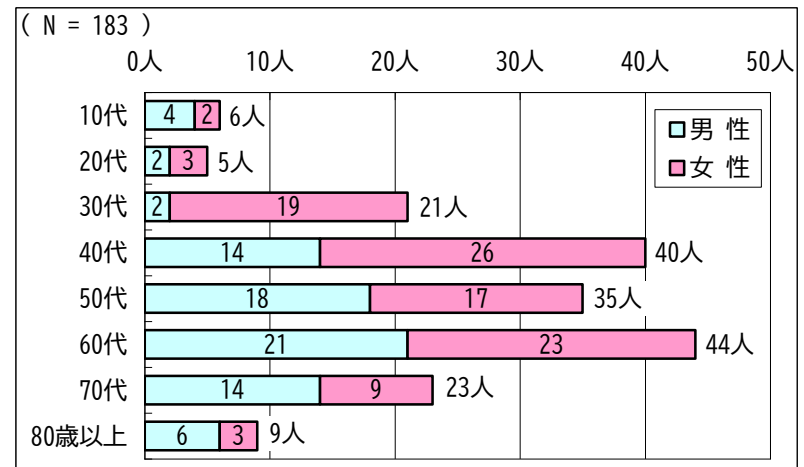
- 調査期間 令和2年12月10日（木）～12月23日（水）
- 対象 区政サポーター200名（郵便によるサポーター71名、Eメールサポーター129名）
- 有効回収数 183名（郵便68名、Eメール115名） 有効回収率91.5%

回答者の属性

性別



年代別



地区別（区民事務所・分室・地区センター）

地区	竹町	東上野	上野	入谷	金杉	谷中
男性	0人	3人	9人	9人	8人	5人
女性	8人	1人	2人	16人	12人	5人
計	8人	4人	11人	25人	20人	10人
地区	浅草橋	浅草寿	雷門	馬道	清川	合計
男性	4人	13人	9人	13人	8人	81人
女性	13人	10人	8人	16人	11人	102人
計	17人	23人	17人	29人	19人	183人

職業別

職業	自営業・ 個人事業主等	会社員・ 公務員等	主婦(夫)	学生	無職	その他	合計
人数	34人	62人	39人	9人	25人	14人	183人

目 次

I 調査結果の分析

「生活安全について」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

「スポーツ活動について」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

「区政サポーターについて」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

II アンケート質問と回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

報告書の表記について

- (1) 回答の構成比率(%)はすべて百分比で表し、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、百分比の合計が100%に満たない、または上回ることがあります。
- (2) 基数となるべき実数は、Nで表しています。
Nは、回答者総数または該当設問の該当者数です。
- (3) 複数回答の設問は、各選択肢を1つだけでなく、2つ以上選択するため、各選択肢の合計数字が100%を超える場合があります。
- (4) 自由意見は、文字制限がある為、要約して掲載する場合があります。

※この報告書は、区のホームページ <https://www.city.taito.lg.jp/>に掲載しています。
(トップページ>区民の声>台東区区政サポーター)

I 調査結果の分析

【生活安全について】

今回の調査では、6割以上の方が犯罪被害に遭うのではないかと不安を感じ、8割以上の方が犯罪に遭わないように防犯対策をしているという結果となり、防犯への関心の高さが伺えました。

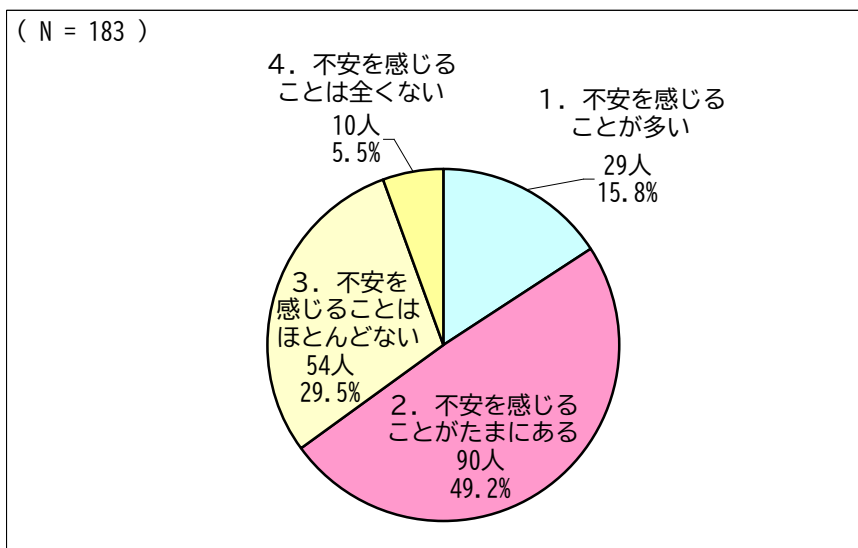
一方、犯罪情報をメールでお知らせする「たいとう安全・安心電子飛脚便」を登録している方が約3割に留まったため、登録者数の拡大に向け、様々なSNSの活用など、配信方法や内容等について工夫してまいります。

また、犯罪の起こりにくい、安全・安心なまちにするための地域での有効な取り組みとして7割以上の方が「防犯カメラ・防犯灯などの設置」と回答し、区が力を入れるべき取り組みとして約6割の方が「商店街等の地域団体に対する防犯カメラ等の設備助成」と回答しており、安全・安心なまちづくりのために防犯カメラが重視されていることも分かりました。

今回いただいたご意見を参考に、防犯カメラの設置、維持管理に関する施策をはじめ、コロナ禍という状況を考慮しつつ、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

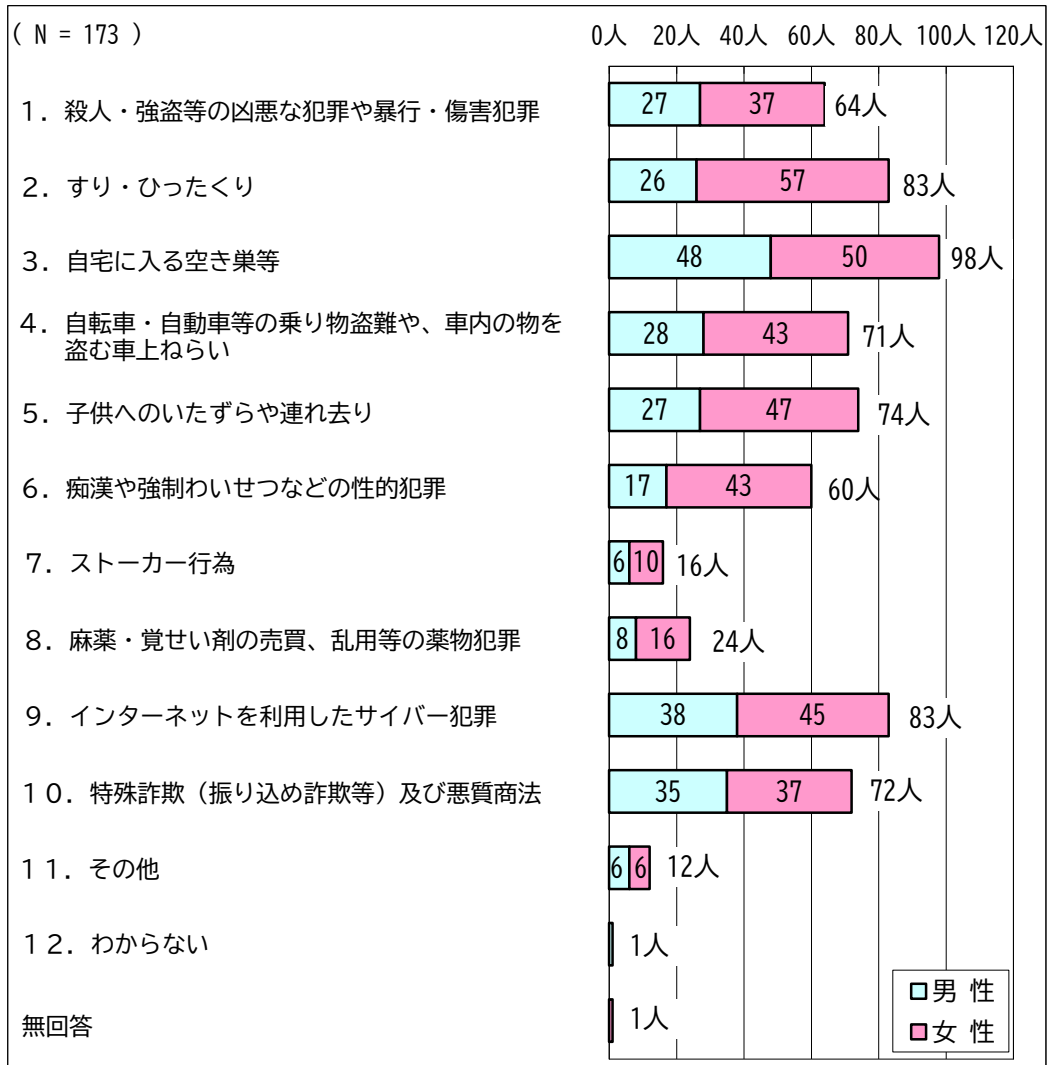
(危機管理室 生活安全推進課)

設問1：台東区内の犯罪発生件数（刑法犯認知件数）は平成29年度3,366件、平成30年度3,150件、令和元年度2,879件となっており、減少傾向が続いておりますが、日常生活で犯罪の被害に遭うのではないかと不安を感じることはありますか。

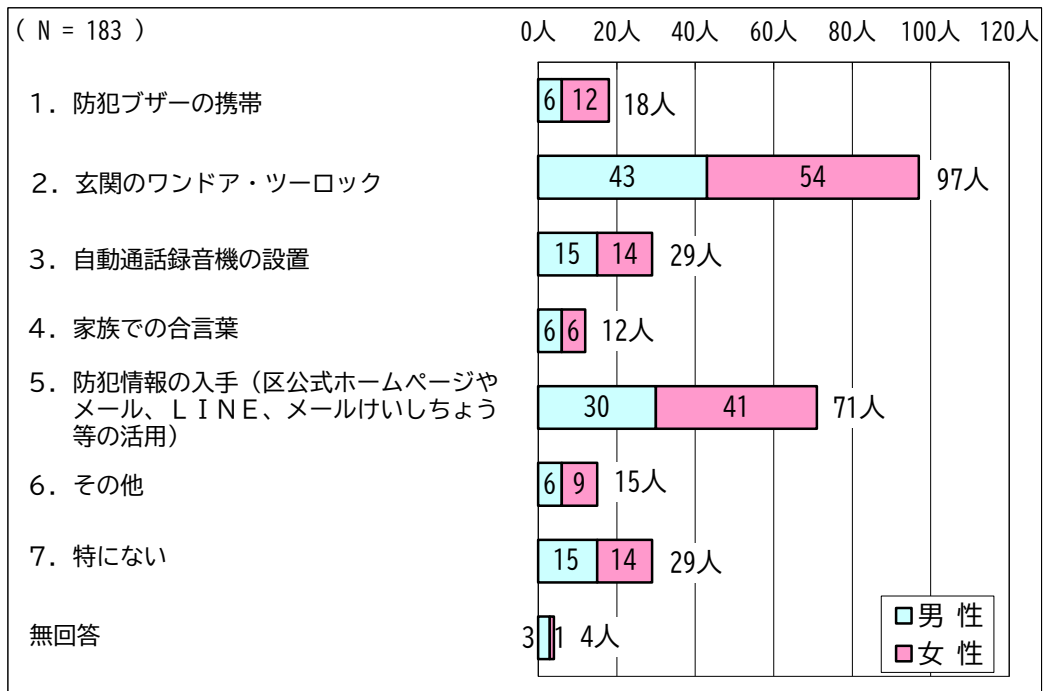


設問2：設問1で選択肢1～3を選択した方にお伺いします。

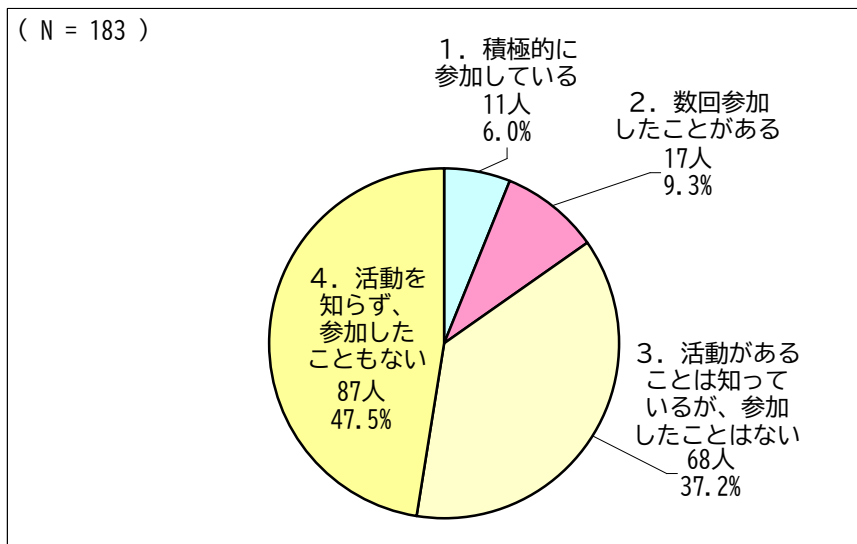
どのような犯罪に不安を感じていますか。(複数回答可)



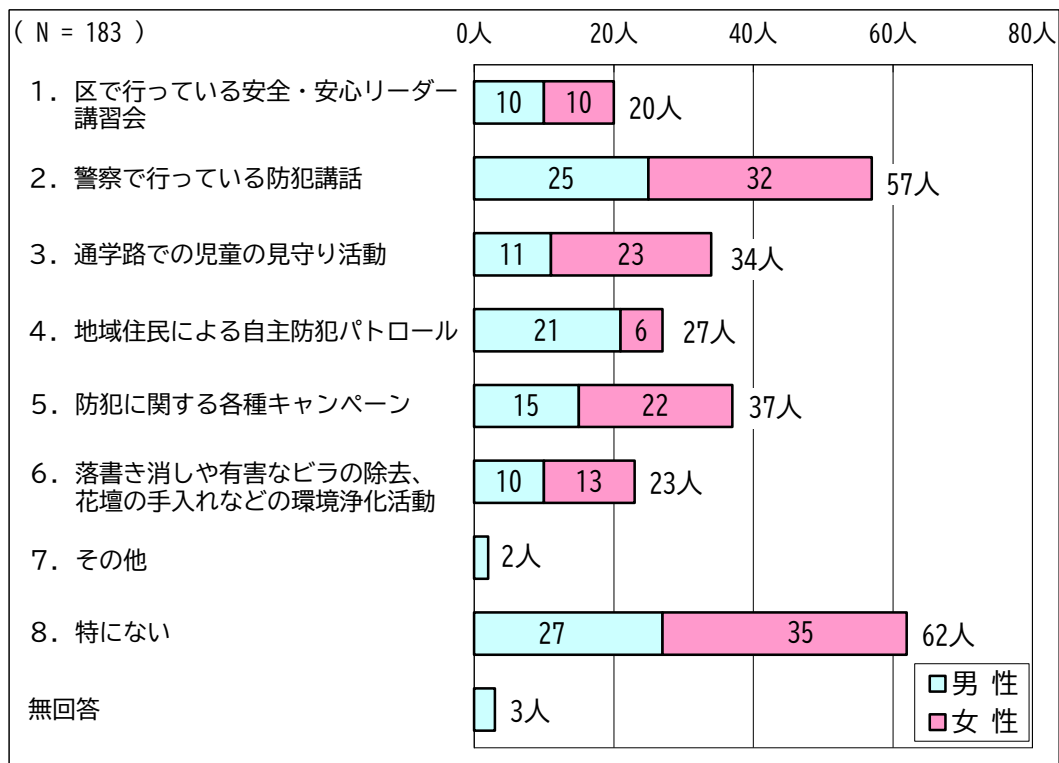
設問3：普段から、あなたや家族が犯罪に遭わないように行っている防犯対策はありますか。(複数回答可)



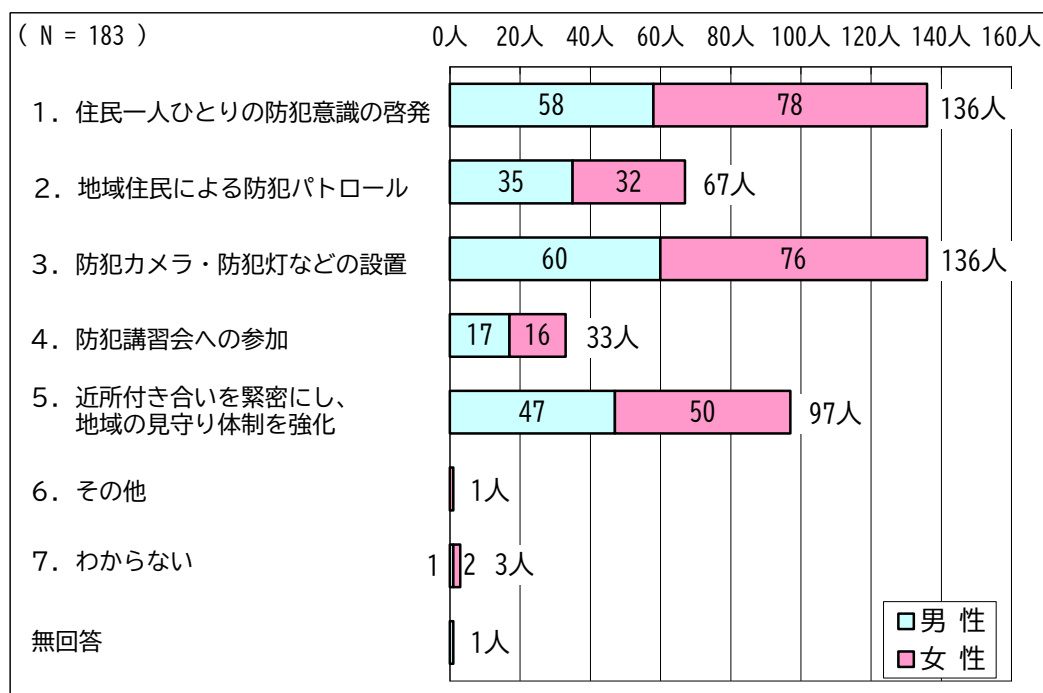
設問4：町会など、地域の方が自主的に行っている防犯活動に参加したことがありますか。



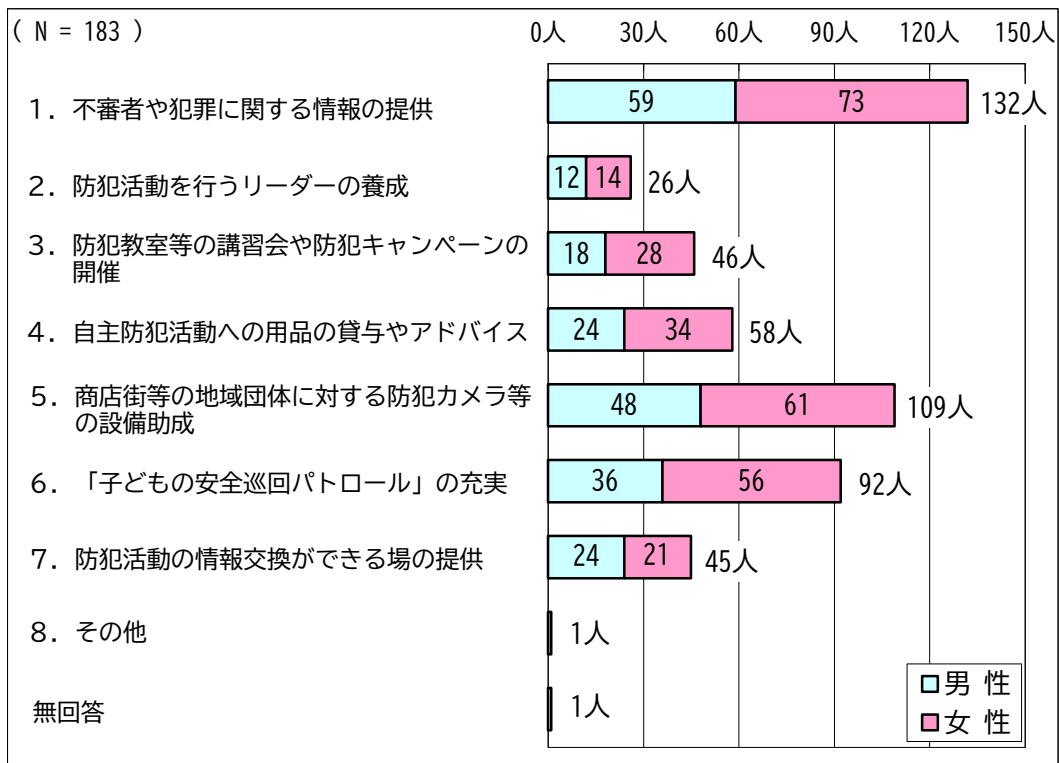
設問5：参加したい防犯活動はありますか。(複数回答可)



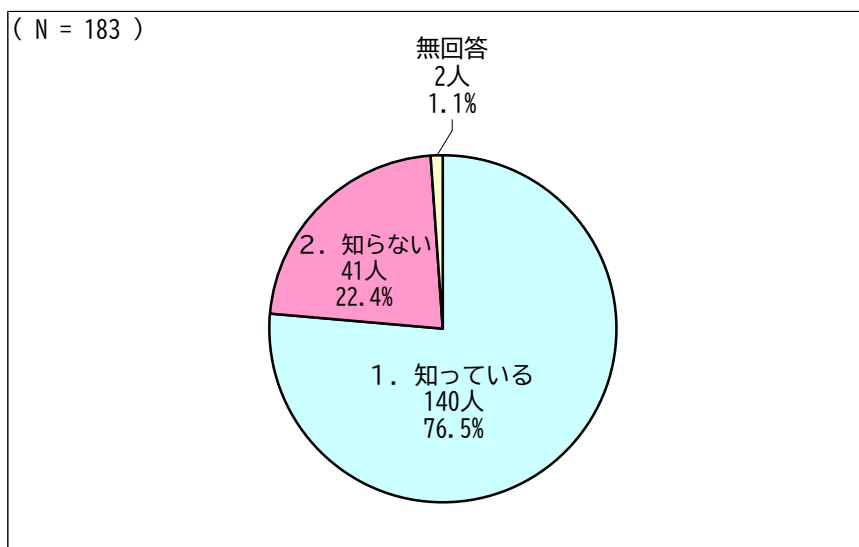
設問6：犯罪の起こりにくい、安全・安心なまちにするためには、地域でどのような取り組みが有効だと思いますか。(複数回答可)



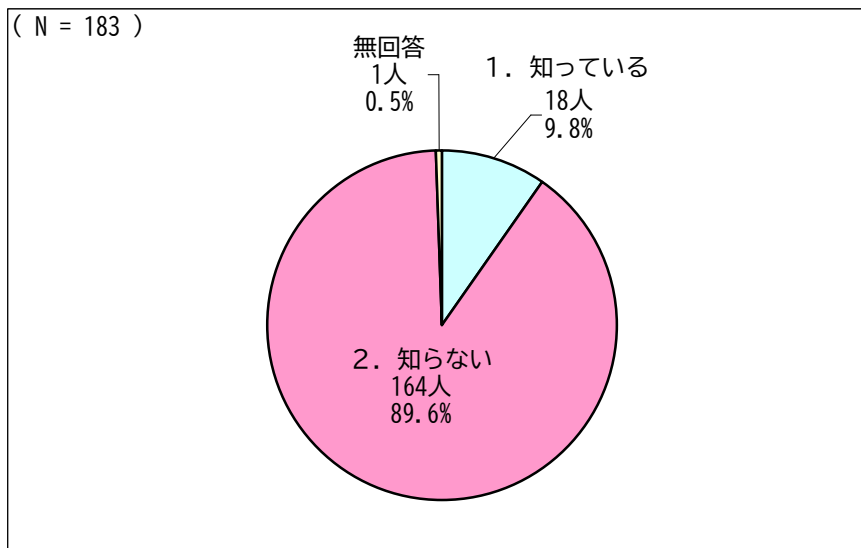
設問7：犯罪の起こりにくい、安全・安心なまちにするために、区がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。（複数回答可）



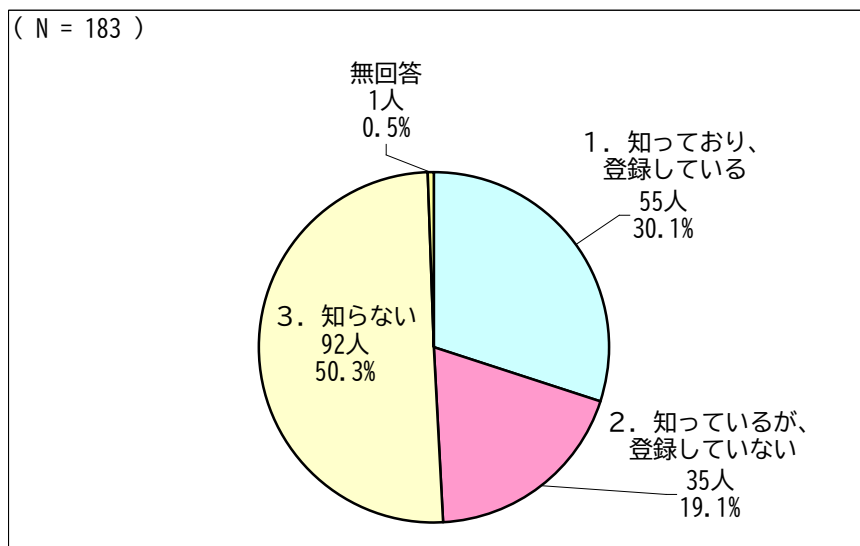
設問8：区では、子供の安全確保を図るため、青色回転灯付パトロールカー（子どもの安全巡回パトロール）で区内を巡回していますが、知っていますか。



設問9：青色回転灯付パトロールカーは、区内の自主防犯活動を行っている団体に対し、区役所開庁日の午後7時半から午後10時までの間、貸し出しをすることができますが、知っていますか。



設問10：地域で発生している犯罪情報をメールでお知らせする「たいとう安全・安心電子飛脚便」というサービスを知っていますか。



設問11：安全で安心な地域づくりに対する取り組みについて、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

(主なご意見)

- ・防犯には挨拶と声かけが重要だと思っており、挨拶することを啓発していくことは、防犯に役立つと思う。
- ・一人一人の防犯意識が大切だが、地域の目が何より大切だと思う。
- ・安心・安全なまちづくりには、人と人とのつながりが大事だと思う。
- ・防犯に関する「一朝一夕の特効薬」などあり得ず、各個人、行政とも愚直に防犯意識の高揚・醸成を図っていく施策こそが唯一最大の効用につながるのではないか。
- ・次々とマンションが建設されて近隣の付き合いが薄くなってきている。これからは個々人でLINEなどから入ってくる情報により身を守っていくしかないと思う。たいとう安全・安心電子飛脚便に登録してみたい。
- ・各家庭の防犯対策の事例等の情報をたくさん発信してほしい。
- ・振り込め詐欺等の特殊詐欺及び悪質商法は、高齢者が被害に遭う恐れが高く、ネット社会では情報弱者となることも犯罪被害増加要因の一つになると考えられる。そういった方への援助や支援を推進すべきだと思う。
- ・メールなどが出来ない人も多数いると思う。3月に防災ラジオが新しくなるのでラジオを使用して特殊詐欺や空き巣などの色々な情報を流すと良いと思う。
- ・目新しい犯罪ニュースについて、両親にその都度電話で伝えている。特殊犯罪は知っているだけで防げることが多いと思うので、今後も根気よく伝え続けたいと思っている。
- ・地域の犯罪の情報が共有できると予防ができるので、そういった情報を拡散してもらいたい。また、電子飛脚便について知ったので確認、利用をしたいと思う。
- ・近所に保育園があり、学童保育の帰宅時間にパトロール員が見守っていて良いと思う。
- ・私が住んでいる住宅はお年寄りや一人暮らしの人が多いため、常に気をつけている。少しでも犯罪が少なく、安心して生活できる様に協力していきたい。
- ・地域の活動をもっと深く知ろうと思う。自衛として、電話は必ず留守番電話設定にし、詐欺に合わないようになっている。

- ・狭い区でありながら、地域性の相違が多いのが台東区の特徴である。地域性を重視し、特性ごとの対応をしてほしい。
- ・外出時は特に犯罪に遭わないよう「スキを見せない」ことを心がけている。
- ・区内を隈なく巡れるように、警察のパトロールは車ではなく自転車もしくは徒歩で行ってほしい。
- ・自動通話録音機を設置することで、不審電話が劇的に減り、特殊詐欺防止策として効果が高い。区による無料貸し出しサービスを巡回告知するなど、もっと積極的にアピールすべきだ。
- ・防犯カメラをまちの中に増やしてほしい。防犯カメラがプライバシー侵害にあたる時代でもないと思う。町会・商店街等に防犯カメラの費用を補助してほしい。台東区は裏道や横道に入ると暗いところが多く、街路灯も暗いものが多い。明るいまちにしてほしい。
- ・町会や商店会等に防犯カメラの設置費用を助成すべきだ。プライバシーの問題を指摘する人もいるが、家の中を映すものではないので地域の安全を考えると費用対効果も大きい。特に子供が集まる公園などには多数設置すべきだと思う。
- ・防犯カメラの濫用は、設置の有効性が認められたとしても、個人情報管理や人権保護の観点で懸念される。
- ・自転車利用者が増え、マナーや交通ルールを無視する行為からトラブルに発展する可能性がある。一人一人がマナーや法律について真剣に考えることを促してほしい。
- ・以前は繁華街の強引な客引きに不安を感じるがあったが、条例が出来て、状況は改善されたと思う。台東区は防災無線や防犯パトロールの車をよく活用できているので、防犯面でも更なる活用をしてはどうか。

【スポーツ活動について】

この1年間で、運動やスポーツを行ったと回答した方が7割を超えており、その内の6割以上の方が週に2日以上頻度で運動を行っていました。運動やスポーツを行う主な場所として「自宅」と回答した方が最も多く、また、「一人」で行う方が最も多い結果となりました。

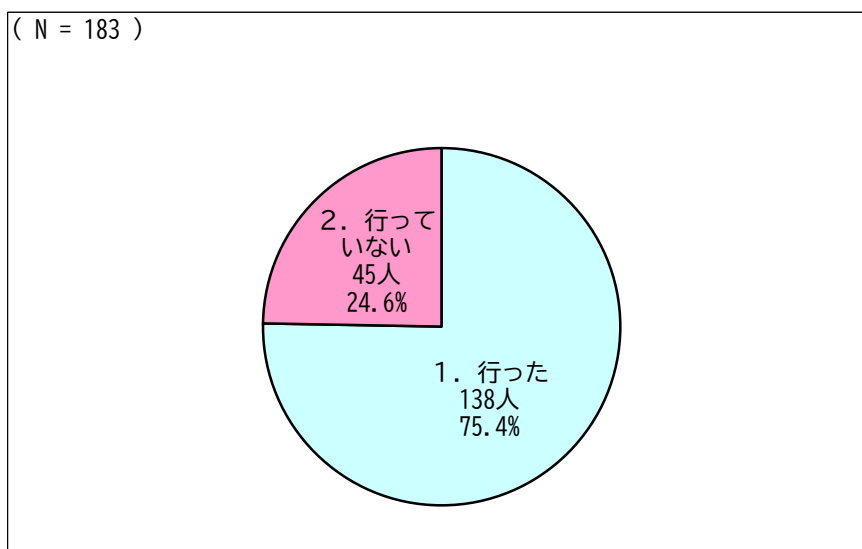
一方、運動やスポーツを行っていないと回答した方の半数近くが、その理由として「きっかけや機会がない」、「新型コロナウイルス感染症への感染リスクを下げるため」と回答されていました。

障害者スポーツについて、行ったことがある、関心があると回答された方が7割以上いることが分かりました。また、障害者スポーツの競技種目の中で、ボッチャは行ったことがある、関心があると回答された方が多くなりました。オンラインスポーツ教室についても、半数近くの方が関心をもっていることが分かりました

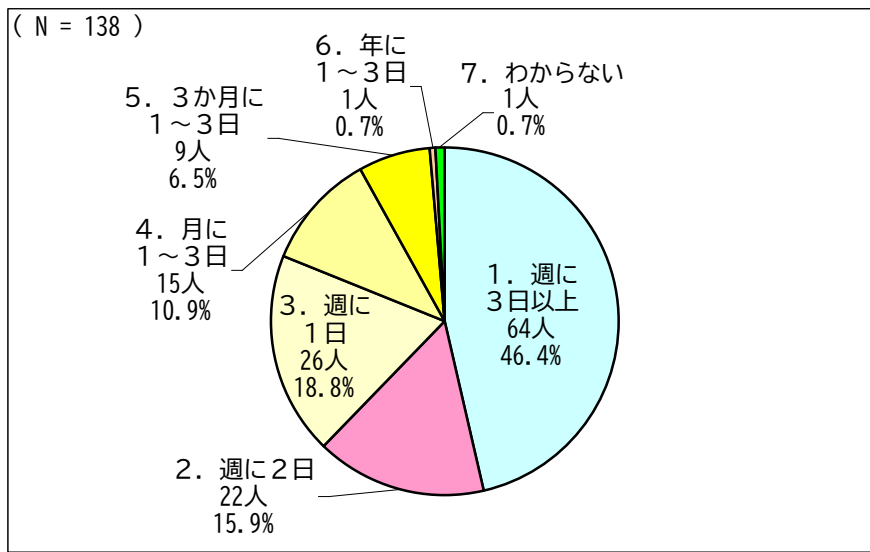
今回のご意見を参考に、今後も様々なスポーツ振興に努めてまいります

(教育委員会 スポーツ振興課)

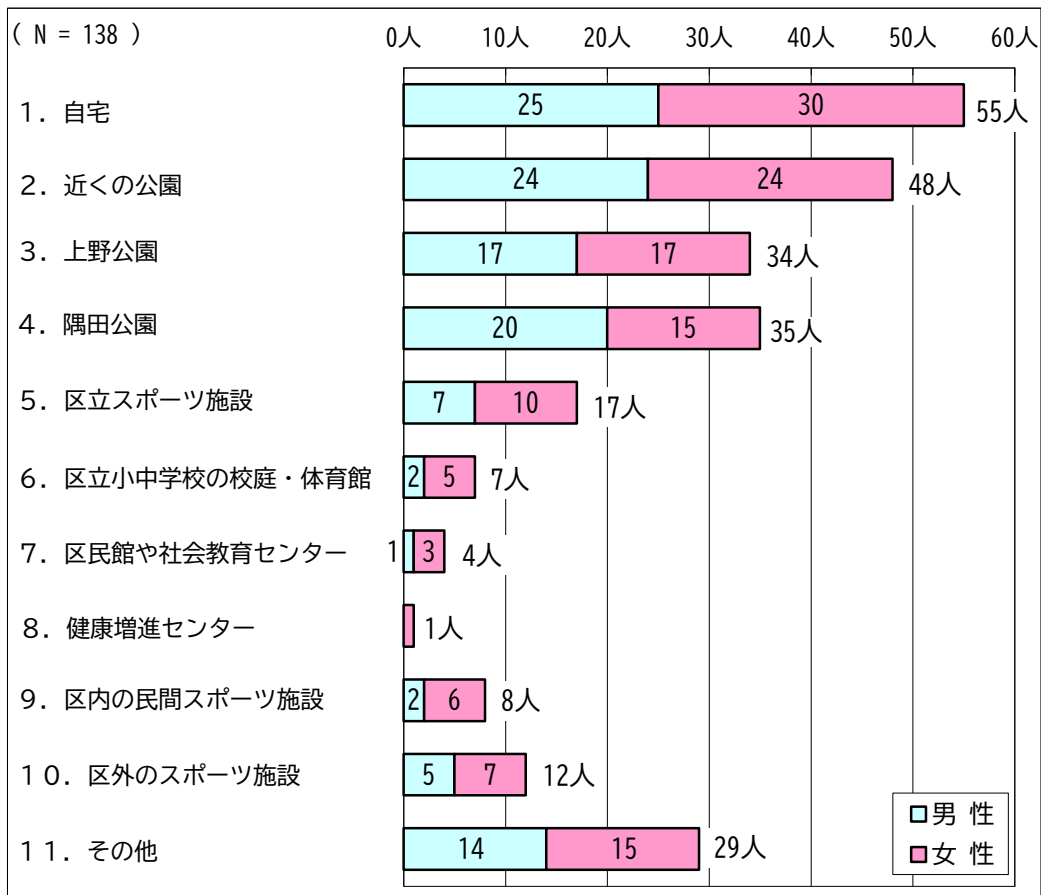
設問12：この1年間でウォーキング（散歩、ペットの散歩を含む）・ラジオ体操・キャッチボール等の比較的軽い運動や、比較的広域にわたるハイキング・海水浴・釣り・キャンプ等を含め、運動やスポーツを行いましたか。



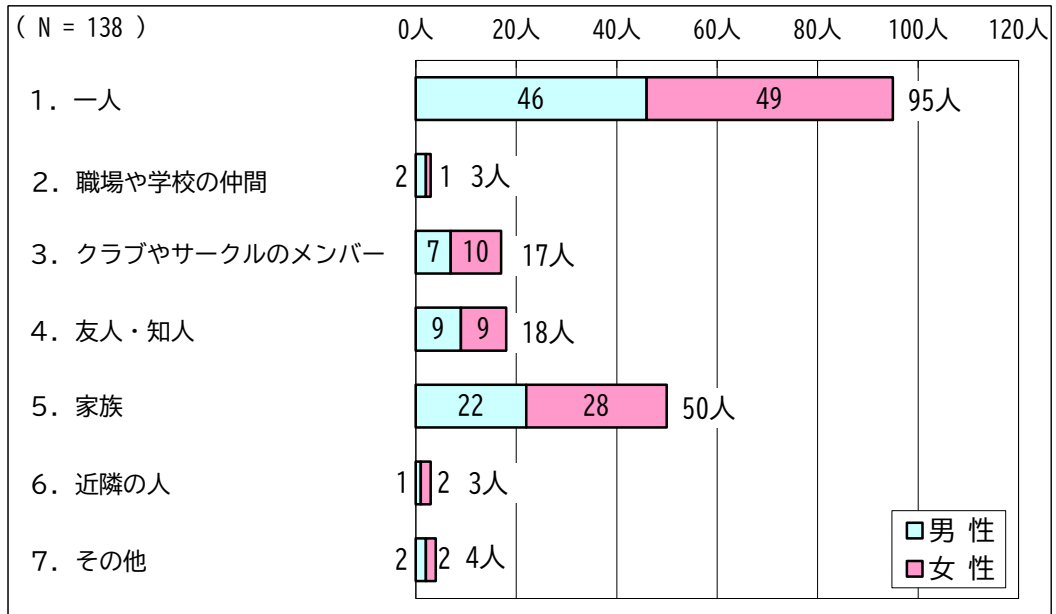
設問13：設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。
運動やスポーツを行っている頻度はどれくらいですか。



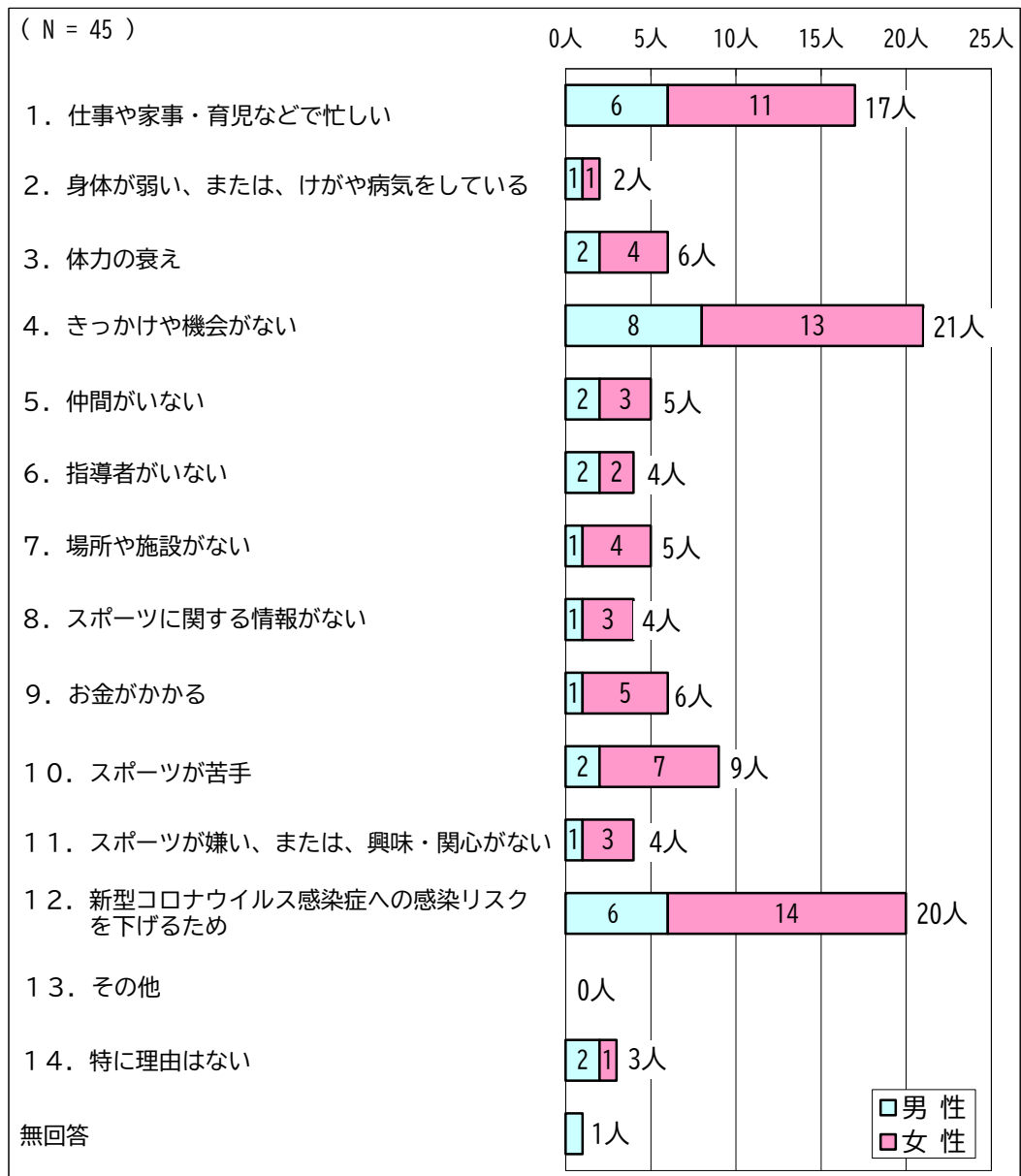
設問14：設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。
運動やスポーツを行う際、主に使用している場所はどこですか。(複数回答可)



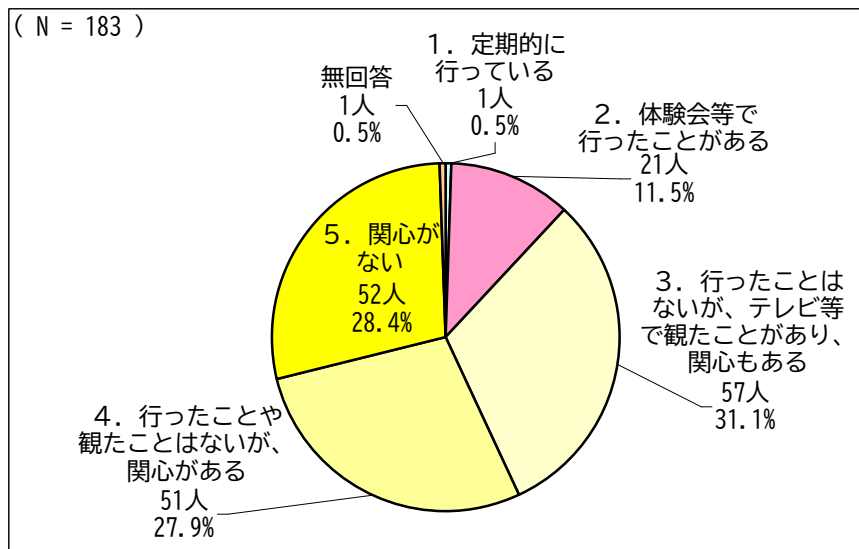
設問15：設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。
 主に誰と運動やスポーツを行っていますか。(複数回答可)



設問16：設問12で選択肢2「行っていない」を選択した方にお伺いします。
運動やスポーツを行わなかった理由は何ですか。(複数回答可)

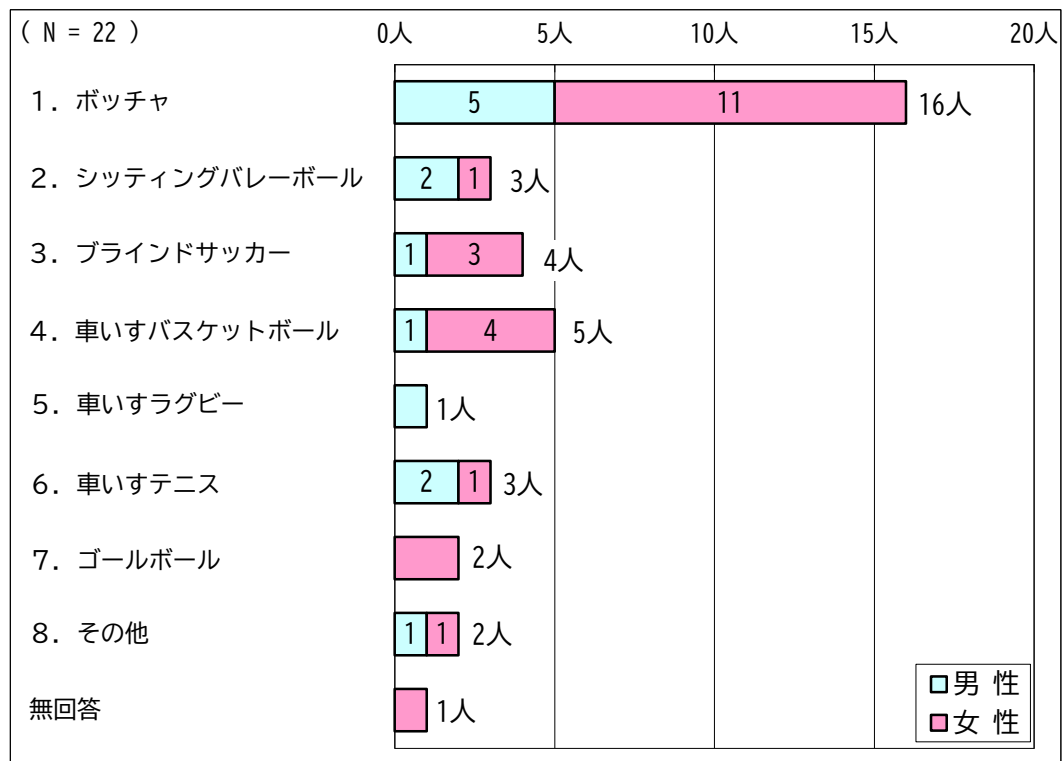


設問17：障害者スポーツを行ったこと、または、関心はありますか。

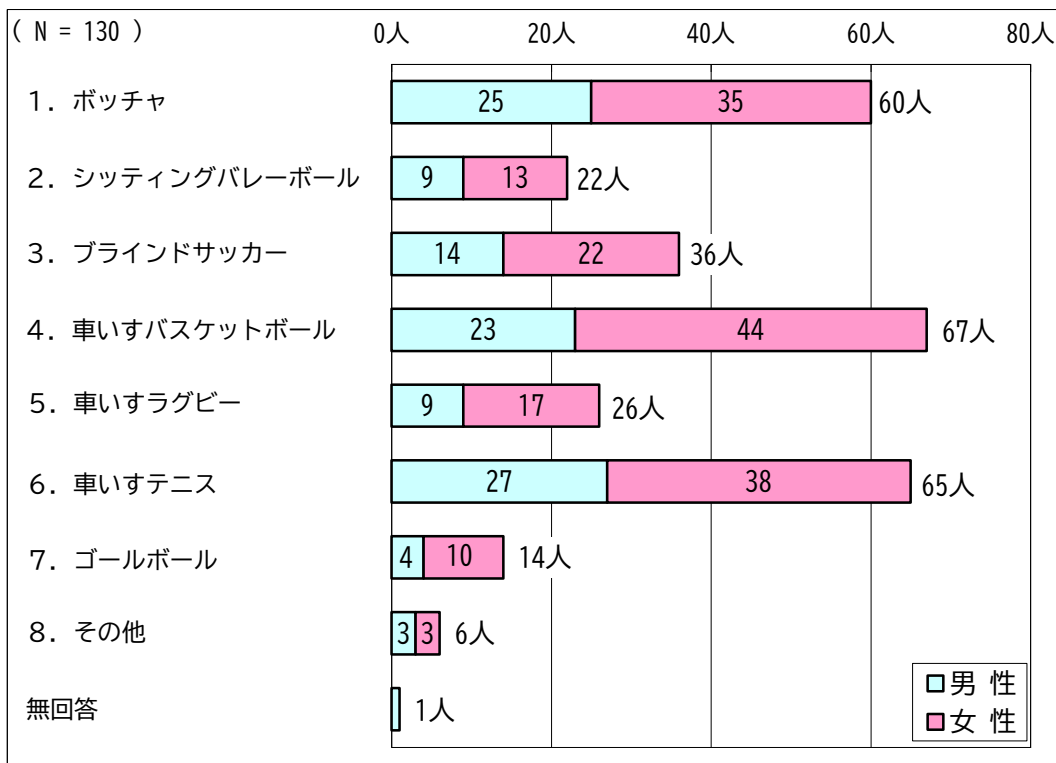


設問18：設問17で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。

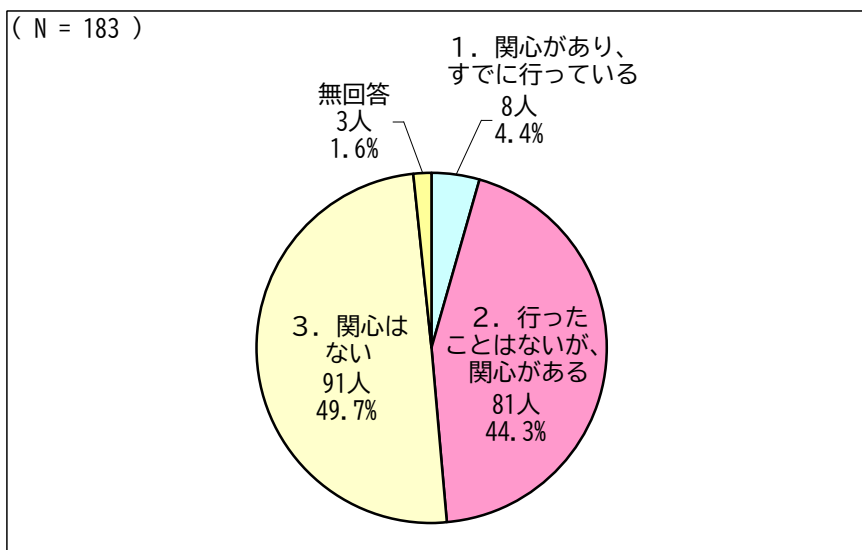
行ったことがある障害者スポーツの競技種目は何ですか。(複数回答可)



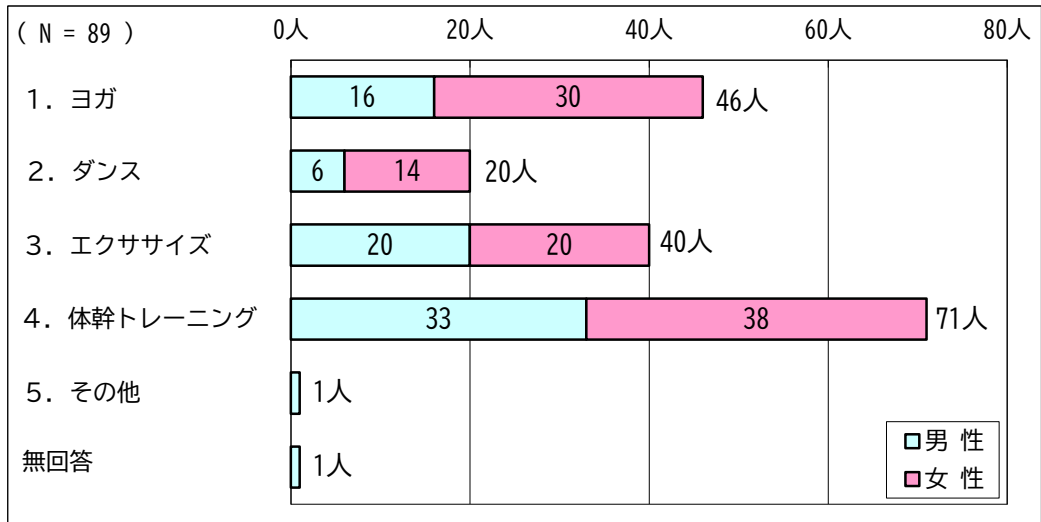
設問19：設問17で選択肢1～4を選択した方にお伺いします。
 関心のある障害者スポーツの競技種目は何ですか。(複数回答可)



設問20：コロナ禍の中、新しい生活様式の例として、インターネットを活用し、リモートにより自宅等でレッスンが受けられるオンラインスポーツ教室があります。オンラインスポーツ教室に関心はありますか。



設問21：設問20で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。
 関心のあるオンラインスポーツ教室は何ですか。(複数回答可)



設問22：スポーツ活動について、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

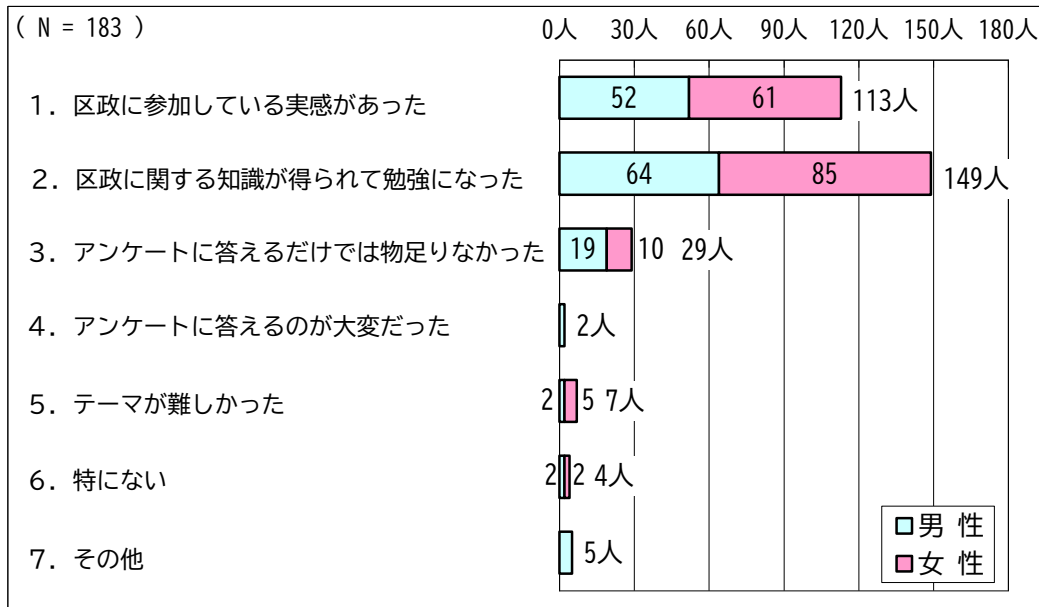
(主なご意見)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を控えている一人暮らしの高齢者が気軽に始められることがあれば、健康面でも非常に役立つと痛感した。そういった方の中にはインターネットが不得意な人も多いので、インターネットの利用方法を学べる機会の提供が必要だと思う。
- ・区のスポーツ施設で行われている種目やできることについて、もっと周知してほしい。
- ・公園に誰でも気軽に使える健康器具をもっと設置してほしい。
- ・区で行っているスポーツ教室に参加したいが、平日は仕事、休日も子供がいるため参加できない。休日にオンライン教室で子供と一緒に参加できると良いと思う。
- ・障害者スポーツは、本人や保護者なども楽しんでいて良いと思う。区として場所の提供をもっとしてほしい。
- ・ウィズコロナとしてのライフスタイルに適したスポーツの実施はとても良いと考えている。
- ・元気な高齢者を増やすために、シニア向けのスポーツ活動が増えると良いと思う。
- ・いつでもどこでも気軽に参加できる区内の名所をめぐるコースや区境を歩くコース等のウォーキングイベントがあれば良いと思う。
- ・親子で楽しめる運動の習い事を増やしてほしい。子供を置いて親だけで出かけることはできないので、一緒にできる習い事があれば参加しやすい。
- ・近所に区営で料金が安く、高齢者にも出来るスポーツ教室があれば良いと思う。
- ・身体への負担にならず、参加しやすい教室があると嬉しい。
- ・現在3～5歳の子供の体操教室があるが、0～2歳児の方がどのように運動させれば良いかが分からないため、0～2歳児の教室があると良いと思う。
- ・健康増進に適したスポーツ活動について、的確なアドバイスがもらえる機会があれば利用したい。

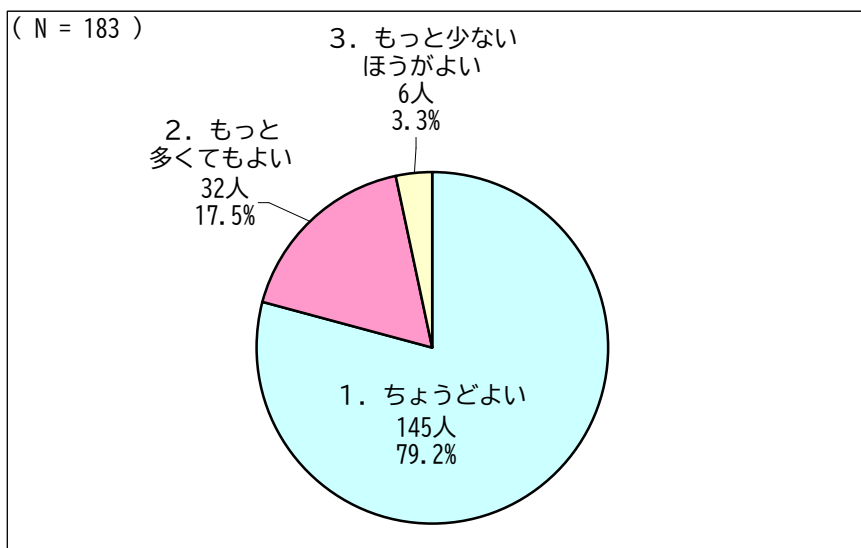
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により運動をする機会が減り、体力の衰えを感じる。これが続けば将来的な健康問題、医療費の増加につながると思う。新型コロナウイルス感染症に配慮し、安全に運動をするきっかけとなるイベントやツールがあると良い。
- ・ウォーキングやサイクリングの区内のおすすめコースをネット配信したり、スタンプラリー方式のウォーキングイベントがあると楽しく運動できる動機付けになると思う。
- ・パラリンピックの選手の招聘講演など今、小学校で行われている体験を東京2020大会後も続けてほしい。
- ・障害者スポーツが盛んになれば、交通機関や施設のバリアフリー化も進むと思うので、高齢化率の高くなっている時代に生活していくうえで、皆が必要なものが整備されると良いと思う。
- ・区民がスポーツをできる施設が他区と比べて少ない気がする。気軽にスポーツができる色々な種類の体育館を充実させてほしい。
- ・ジョギングやウォーキングなど、思い立ったらいつでもできる個人競技を主体として活動しているが、チャンスがあれば団体競技も望ましいと思っている。
- ・仕事が遅いので、遅い時間から使用できる運動場や施設、講習会があると嬉しい。
- ・ジョギングやウォーキングはしやすい環境だと思う。一方で球技は個人レベルでやるには敷居が高いように感じる。
- ・スポーツは無理をせずに続けることが大切だと思う。気軽に利用できる場所がもう少しあると良いと思う。
- ・週に一度、トレーニングジムで体を鍛えていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で今は中止しており、家でストレッチを行っているが、物足りない。

【区政サポーターについて】

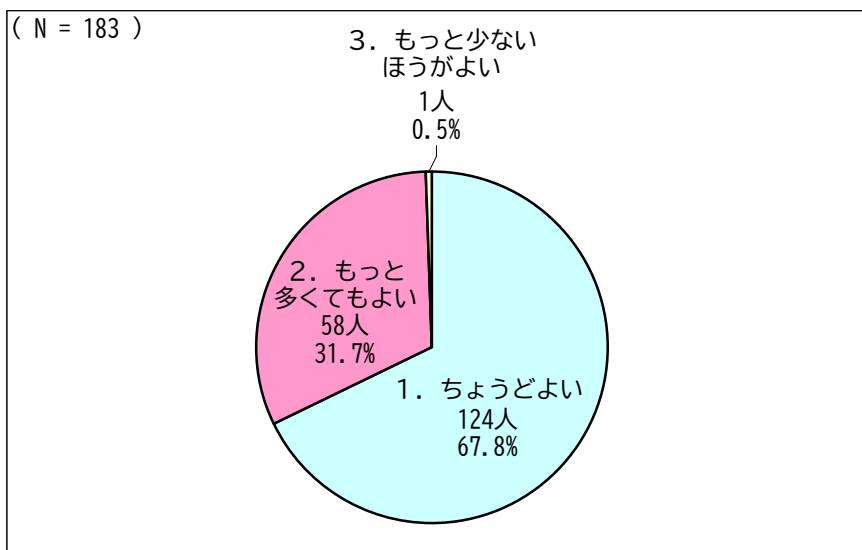
設問23：今回で現在の任期の区政サポーターアンケートは最後となります。
区政サポーターとして活動して、いかがでしたか。（複数回答可）



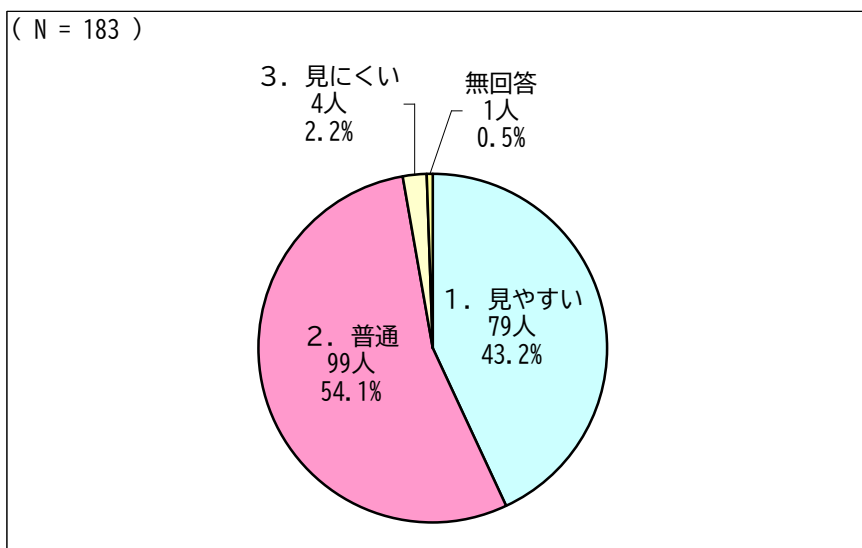
設問24：アンケートの設問は、1回あたり概ね30問でした。
設問数はいかがでしたか。



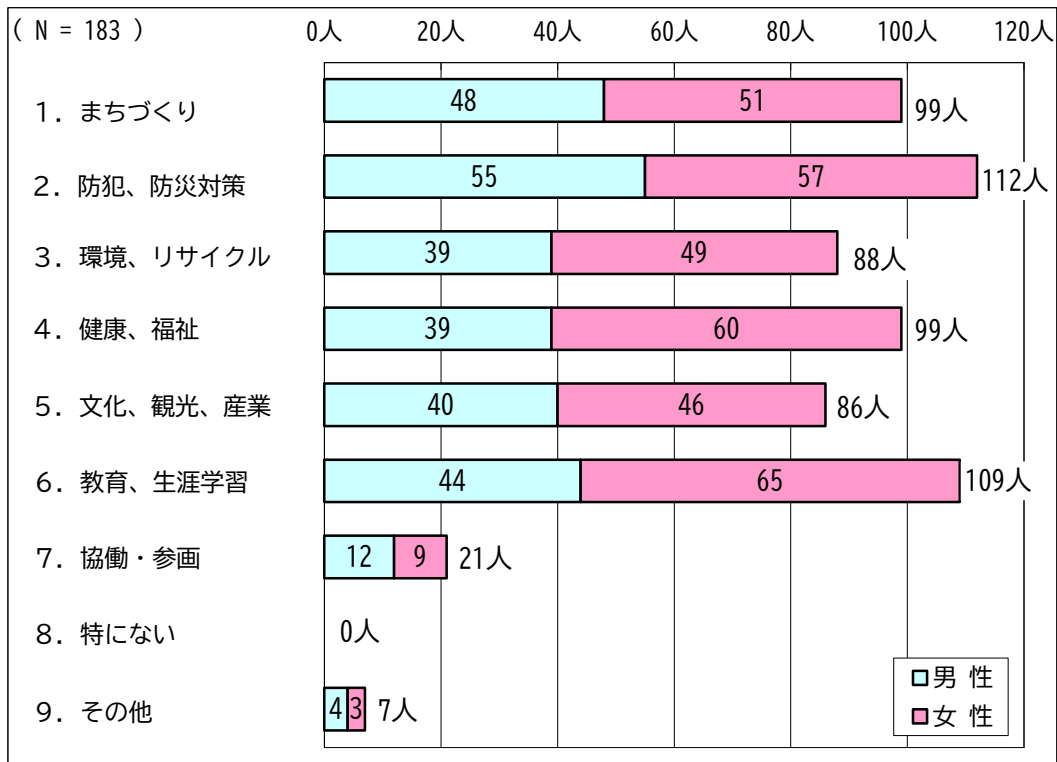
設問25：現在の任期では、1年間に4回の定期アンケートと令和2年度に1回の臨時アンケートを行いました。アンケートの回数はいかがでしたか。



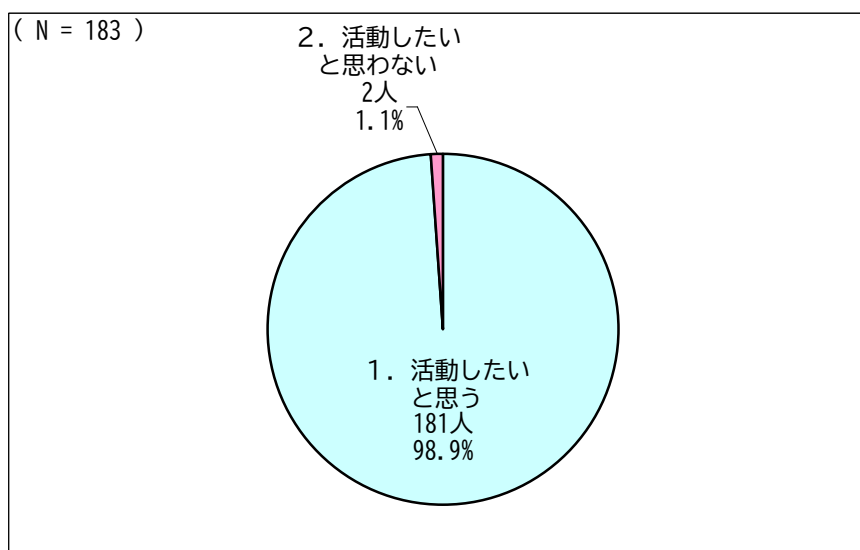
設問 26：アンケート結果は報告書としてまとめ、区政サポーターの皆様へ送付する以外に区各部署や区議会議員にも送付し、区政運営の資料としています。また、中央図書館や区公式ホームページなどでも閲覧することができます。報告書の見やすさはいかがですか。



設問27：アンケートで取り上げてほしいテーマはどのようなことですか。（複数回答可）



設問28：また、区政サポーターとして活動したいと思いませんか。



設問29：区政サポーターについて、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

(主なご意見)

- ・区政サポーターをしてから、まちの環境や防災、福祉など、色々な分野を意識しながら生活をするようになった。こんなことがあったら嬉しい、これはムダではないかなど家族や仲間と話す機会が増えた。
- ・毎回、興味のあるテーマだった。自分の意見を発信できることも興味の一つだが、あまり詳しくない話題も知る事ができ、少しでも区政について理解できたのではないかと思う。アンケートが終わった後も、発信される情報を積極的に取り入れていきたい。
- ・区政サポーターの存在を知らない区民も居ると思うので、区政サポーターの存在をもっと区民に知らせ、区民の意見をもっと反映して行ってほしい。
- ・区政サポーターのアンケート結果が反映された施策等があれば、広報たいとう等で紹介してほしい。
- ・自分の住む街に貢献している気がして、とても楽しかった。もっと意見を交換できる機会があれば良いと思う。
- ・区の情報 that 得られると共に、意見などを伝える貴重な機会となった。台東区が、さらに住みやすく、これまで以上に魅力的な地域となる事を期待している。
- ・コロナ禍で区政をはじめ、誰もが手探りで出来る事を模索していると思う。アンケートを通して少しでも区民の声が区政に届けば良いと思った。自分にできることは何かを改めて考えるきっかけにもなった。
- ・アンケートは概して出題と回答で誘導的な傾向が見受けられたり、ぴったりと当てはまらない関係性があるため、そのあたりの融通性について常に考えている。そのため、設問以外での意見欄をもう少し充実させた方が良いと感じている。
- ・区政サポーター制度が区民に幅広く認知されているように思えない。区政サポーター制度及びアンケート結果の周知を「広報たいとう」でもっと大きく取り上げても良いかと思う。
- ・区政に参加している意識が持てて、とても良かった。意見が言えることがあまりないので、こういった機会はありがたかった。
- ・区民の意見を聞いてもらえるのは、嬉しいことであり、必要なことでもあると思う。もっと多くの人の意見を集めることも、必要だと思う。

- ・区のホームページなどを通して、区の政策をある程度知っているつもりだったが、アンケートを通して知ることも多く、より台東区の今の動きを知ることが出来、とても有意義だった。
- ・アンケートが反映されて、改善したという成果が見えない。成果が見えるとモチベーションが上がると思う。
- ・アンケートに答えることで、今まで関心が薄かった分野の知識も得ることができ、とても良かった。
- ・アンケートだけでは、区政に貢献しているのか分かりにくい。能動的な協力がしたい。
- ・区政サポーターになったことで、区内の様々な事に関心を持つようになった。各アンケートの回答で他の人の意見を知ることができたのも面白かった。
- ・少しでも意見を伝えられる場が与えられていると感じられたのは良かった。アンケートの結果はまとめて開示されるものの、それがしっかりと反映されるのか実感がわからない。
- ・知らなかったサービスなどの情報が得られて勉強になった。こういう知識をまずは身近な家族や友人に話し共有していきたい。
- ・定期的にアンケートを記入するのは楽しかった。自分の意見が本当に有効に活用されている実感があれば、なおやりがいがある。
- ・自分の知らなかったことを知る事ができ、勉強になった。区政サポーターの事を知らない人も多いので、広げていきたい。
- ・台東区に30年以上住んでいるが、サポーターをして、初めて知る事が多く、大変勉強になった。これからも色々と自分の出来る事に参加したい。
- ・サポーターに参加して、色々と勉強になった。アンケートの結果を活かして、より住みやすいまちづくりをしてほしい。

II アンケート質問と回答

【生活安全について】

設問1: 台東区内の犯罪発生件数（刑法犯認知件数）は平成29年度3,366件、平成30年度3,150件、令和元年度2,879件となっており、減少傾向が続いていますが、日常生活で犯罪の被害に遭うのではないかと不安を感じることはありますか。

1. 不安を感じる人が多い	29人	15.8%
2. 不安を感じることはたまにある	90人	49.2%
3. 不安を感じることはほとんどない	54人	29.5%
4. 不安を感じることは全くない	10人	5.5%
全体	183人	100.0%

設問2: 設問1で選択肢1～3を選択した方にお伺いします。
どのような犯罪に不安を感じていますか。（複数回答可）

1. 殺人・強盗等の凶悪な犯罪や暴行・傷害犯罪	64人	37.0%
2. すり・ひったくり	83人	48.0%
3. 自宅に入る空き巣等	98人	56.6%
4. 自転車・自動車等の乗り物盗難や、車内の物を盗む車上ねらい	71人	41.0%
5. 子供へのいたずらや連れ去り	74人	42.8%
6. 痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	60人	34.7%
7. ストーカー行為	16人	9.2%
8. 麻薬・覚せい剤の売買、乱用等の薬物犯罪	24人	13.9%
9. インターネットを利用したサイバー犯罪	83人	48.0%
10. 特殊詐欺（振り込め詐欺等）及び悪質商法	72人	41.6%
11. その他	12人	6.9%
12. わからない	1人	0.6%
無回答	1人	0.6%
全体	659人	

設問3: 普段から、あなたや家族が犯罪に遭わないように行っている防犯対策はありますか。（複数回答可）

1. 防犯ブザーの携帯	18人	9.8%
2. 玄関のワンドア・ツーロック	97人	53.0%
3. 自動通話録音機の設置	29人	15.8%
4. 家族での合言葉	12人	6.6%
5. 防犯情報の入手（区公式ホームページやメール、LINE、メールけいしちょう等の活用）	71人	38.8%
6. その他	15人	8.2%
7. 特になし	29人	15.8%
無回答	4人	2.2%
全体	275人	

設問4: 町会など、地域の方が自主的に行っている防犯活動に参加したことがありますか。

1. 積極的に参加している	11人	6.0%
2. 数回参加したことがある	17人	9.3%
3. 活動があることは知っているが、参加したことはない	68人	37.2%
4. 活動を知らず、参加したこともない	87人	47.5%
全体	183人	100.0%

設問5: 参加したい防犯活動はありますか。(複数回答可)

1. 区で行っている安全・安心リーダー講習会	20人	10.9%
2. 警察で行っている防犯講話	57人	31.1%
3. 通学路での児童の見守り活動	34人	18.6%
4. 地域住民による自主防犯パトロール	27人	14.8%
5. 防犯に関する各種キャンペーン	37人	20.2%
6. 落書き消しや有害なビラの除去、花壇の手入れなどの環境浄化活動	23人	12.6%
7. その他	2人	1.1%
8. 特にない	62人	33.9%
無回答	3人	1.6%
全体	265人	

設問6: 犯罪の起こりにくい、安全・安心なまちにするためには、地域でどのような取り組みが有効だと思いますか。(複数回答可)

1. 住民一人ひとりの防犯意識の啓発	136人	74.3%
2. 地域住民による防犯パトロール	67人	36.6%
3. 防犯カメラ・防犯灯などの設置	136人	74.3%
4. 防犯講習会への参加	33人	18.0%
5. 近所付き合いを緊密にし、地域の見守り体制を強化	97人	53.0%
6. その他	1人	0.5%
7. わからない	3人	1.6%
無回答	1人	0.5%
全体	474人	

設問7: 犯罪の起こりにくい、安全・安心なまちにするために、区がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。（複数回答可）

1. 不審者や犯罪に関する情報の提供	132人	72.1%
2. 防犯活動を行うリーダーの養成	26人	14.2%
3. 防犯教室等の講習会や防犯キャンペーンの開催	46人	25.1%
4. 自主防犯活動への用品の貸与やアドバイス	58人	31.7%
5. 商店街等の地域団体に対する防犯カメラ等の設備助成	109人	59.6%
6. 「子どもの安全巡回パトロール」の充実	92人	50.3%
7. 防犯活動の情報交換ができる場の提供	45人	24.6%
8. その他	1人	0.5%
無回答	1人	0.5%
全体	510人	

設問8: 区では、子供の安全確保を図るため、青色回転灯付パトロールカー（子どもの安全巡回パトロール）で区内を巡回していますが、知っていますか。

1. 知っている	140人	76.5%
2. 知らない	41人	22.4%
無回答	2人	1.1%
全体	183人	100.0%

設問9: 青色回転灯付パトロールカーは、区内の自主防犯活動を行っている団体に対し、区役所開庁日の午後7時半から午後10時までの間、貸し出しをすることができますが、知っていますか。

1. 知っている	18人	9.8%
2. 知らない	164人	89.6%
無回答	1人	0.5%
全体	183人	100.0%

設問10: 地域で発生している犯罪情報をメールでお知らせする「たいとう安全・安心電子飛脚便」というサービスを知っていますか。

1. 知っており、登録している	55人	30.1%
2. 知っているが、登録していない	35人	19.1%
3. 知らない	92人	50.3%
無回答	1人	0.5%
全体	183人	100.0%

設問11: 安全で安心な地域づくりに対する取り組みについて、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

【スポーツ活動について】

設問12: この1年間でウォーキング（散歩、ペットの散歩を含む）・ラジオ体操・キャッチボール等の比較的軽い運動や、比較的広域にわたるハイキング・海水浴・釣り・キャンプ等を含め、運動やスポーツを行いましたか。

1. 行った	138人	75.4%
2. 行っていない	45人	24.6%
全体	183人	100.0%

設問13: 設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。運動やスポーツを行っている頻度はどれくらいですか。

1. 週に3日以上	64人	46.4%
2. 週に2日	22人	15.9%
3. 週に1日	26人	18.8%
4. 月に1～3日	15人	10.9%
5. 3か月に1～3日	9人	6.5%
6. 年に1～3日	1人	0.7%
7. わからない	1人	0.7%
全体	138人	100.0%

設問14: 設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。運動やスポーツを行う際、主に使用している場所はどこですか。（複数回答可）

1. 自宅	55人	39.9%
2. 近くの公園	48人	34.8%
3. 上野公園	34人	24.6%
4. 隅田公園	35人	25.4%
5. 区立スポーツ施設	17人	12.3%
6. 区立小中学校の校庭・体育館	7人	5.1%
7. 区民館や社会教育センター	4人	2.9%
8. 健康増進センター	1人	0.7%
9. 区内の民間スポーツ施設	8人	5.8%
10. 区外のスポーツ施設	12人	8.7%
11. その他	29人	21.0%
全体	250人	

設問15: 設問12で選択肢1「行った」を選択した方にお伺いします。主に誰と運動やスポーツを行っていますか。(複数回答可)

1. 一人	95人	68.8%
2. 職場や学校の仲間	3人	2.2%
3. クラブやサークルのメンバー	17人	12.3%
4. 友人・知人	18人	13.0%
5. 家族	50人	36.2%
6. 近隣の人	3人	2.2%
7. その他	4人	2.9%
全体	190人	

設問16: 設問12で選択肢2「行っていない」を選択した方にお伺いします。運動やスポーツを行わなかった理由は何ですか。(複数回答可)

1. 仕事や家事・育児などで忙しい	17人	37.8%
2. 身体が弱い、または、けがや病気をしている	2人	4.4%
3. 体力の衰え	6人	13.3%
4. きっかけや機会がない	21人	46.7%
5. 仲間がいない	5人	11.1%
6. 指導者がいない	4人	8.9%
7. 場所や施設がない	5人	11.1%
8. スポーツに関する情報がない	4人	8.9%
9. お金がかかる	6人	13.3%
10. スポーツが苦手	9人	20.0%
11. スポーツが嫌い、または、興味・関心がない	4人	8.9%
12. 新型コロナウイルス感染症への感染リスクを下げるため	20人	44.4%
13. その他	0人	0.0%
14. 特に理由はない	3人	6.7%
無回答	1人	2.2%
全体	107人	

設問17: 障害者スポーツを行ったこと、または、関心はありますか。

1. 定期的に行っている	1人	0.5%
2. 体験会等で行ったことがある	21人	11.5%
3. 行ったことはないが、テレビ等で観たことがあり、関心もある	57人	31.1%
4. 行ったことや観たことはないが、関心がある	51人	27.9%
5. 関心がない	52人	28.4%
無回答	1人	0.5%
全体	183人	100.0%

設問18: 設問17で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。
行ったことがある障害者スポーツの競技種目は何ですか。（複数回答可）

1. ボッチャ	16人	72.7%
2. シットティングバレーボール	3人	13.6%
3. ブラインドサッカー	4人	18.2%
4. 車いすバスケットボール	5人	22.7%
5. 車いすラグビー	1人	4.5%
6. 車いすテニス	3人	13.6%
7. ゴールボール	2人	9.1%
8. その他	2人	9.1%
無回答	1人	4.5%
全体	37人	

設問19: 設問17で選択肢1～4を選択した方にお伺いします。
関心のある障害者スポーツの競技種目は何ですか。（複数回答可）

1. ボッチャ	60人	46.2%
2. シットティングバレーボール	22人	16.9%
3. ブラインドサッカー	36人	27.7%
4. 車いすバスケットボール	67人	51.5%
5. 車いすラグビー	26人	20.0%
6. 車いすテニス	65人	50.0%
7. ゴールボール	14人	10.8%
8. その他	6人	4.6%
無回答	1人	0.8%
全体	297人	

設問20: コロナ禍の中、新しい生活様式の例として、インターネットを活用し、リモートにより自宅等でレッスンが受けられるオンラインスポーツ教室があります。オンラインスポーツ教室に関心はありますか。

1. 関心があり、すでに行っている	8人	4.4%
2. 行ったことはないが、関心がある	81人	44.3%
3. 関心はない	91人	49.7%
無回答	3人	1.6%
全体	183人	100.0%

設問21: 設問20で選択肢1、2を選択した方にお伺いします。
 関心のあるオンラインスポーツ教室は何ですか。(複数回答可)

1. ヨガ	46人	51.7%
2. ダンス	20人	22.5%
3. エクササイズ	40人	44.9%
4. 体幹トレーニング	71人	79.8%
5. その他	1人	1.1%
無回答	1人	1.1%
全体	179人	

設問22: スポーツ活動について、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

【区政サポーターについて】

設問23: 今回で現在の任期の区政サポーターアンケートは最後となります。
 区政サポーターとして活動して、いかがでしたか。(複数回答可)

1. 区政に参加している実感があった	113人	61.7%
2. 区政に関する知識が得られて勉強になった	149人	81.4%
3. アンケートに答えるだけでは物足りなかった	29人	15.8%
4. アンケートに答えるのが大変だった	2人	1.1%
5. テーマが難しかった	7人	3.8%
6. 特にない	4人	2.2%
7. その他	5人	2.7%
全体	309人	

設問24: アンケートの設問は、1回あたり概ね30問でした。設問数はいかがでしたか。

1. ちょうどよい	145人	79.2%
2. もっと多くてもよい	32人	17.5%
3. もっと少ないほうがよい	6人	3.3%
全体	183人	100.0%

設問25: 現在の任期では、1年間に4回の定期アンケートと令和2年度に1回の臨時アンケート
 を行いました。アンケートの回数はいかがでしたか。

1. ちょうどよい	124人	67.8%
2. もっと多くてもよい	58人	31.7%
3. もっと少ないほうがよい	1人	0.5%
全体	183人	100.0%

設問26: アンケート結果は報告書としてまとめ、区政サポーターの皆様へ送付する以外に区各部署や区議会議員にも送付し、区政運営の資料としています。また、中央図書館や区公式ホームページなどでも閲覧することができます。報告書の見やすさはいかがですか。

1. 見やすい	79人	43.2%
2. 普通	99人	54.1%
3. 見にくい	4人	2.2%
無回答	1人	0.5%
全体	183人	100.0%

設問27: アンケートで取り上げてほしいテーマはどのようなことですか。（複数回答可）

1. まちづくり	99人	54.1%
2. 防犯、防災対策	112人	61.2%
3. 環境、リサイクル	88人	48.1%
4. 健康、福祉	99人	54.1%
5. 文化、観光、産業	86人	47.0%
6. 教育、生涯学習	109人	59.6%
7. 協働・参画	21人	11.5%
8. 特にない	0人	0.0%
9. その他	7人	3.8%
全体	621人	

設問28: また、区政サポーターとして活動したいと思いませんか。

1. 活動したいと思う	181人	98.9%
2. 活動したいと思わない	2人	1.1%
全体	183人	100.0%

設問29: 区政サポーターについて、ご意見等がありましたら、ご記入ください。

令和2年度 第4回
台東区区政サポーターアンケート調査報告書

編集・発行 令和3年2月
台東区総務部広報課
令和2年度登録第71号